施策・取組

橿原市一般廃棄物処理基本計画の取組について

施策	主な取組	2022	2023	2024	2025 ～ 2030	2022年度(実績)	2023年度(予定)
3R普及啓発	家庭ごみに関する情報発信	実施				・「ごみと資源の分別ガイド」の全戸配布 ・Web上のごみ分別事典「ごみサク」公開	・継続実施
	環境標語・ポスター展の開催、展示	実施				・10月　環境標語・ポスター展の開催・表彰式 (応募数197点のうち優秀作品28点を展示・表彰)	・10月　環境標語・ポスター展の開催・表彰式
	情報端末向けアプリの導入	普及				・累計ダウンロード数：20,730件(2022年度末現在)	・QRコード掲載(ごみ袋、パンフレット等) ・リーフレット配布
	見学受入れ・出前講座の実施	実施				・施設見学受入れ：7件(CC3、RC4) ・出前講座：1件(政1、業0、資0)	・継続実施
	環境イベントの開催	実施				・2月　リサイクルフェア開催 ・リサイクルブックコーナーを4月より設置 ・子育てグッズリユースコーナーを7月より設置 ・古着(大人服)、食器のリユースコーナーを2023年3月より設置	・2月　リサイクルフェア開催
	エコショップ認定制度	実施				・新規登録　0店舗 ・エコショップ認定店舗数：5店舗(2022年度末現在)	・継続実施
	レジ袋削減の推進		調査・検討	実施・拡充			・レジ袋有料化実施後の動向調査
手数料制度運用	適正な処理手数料の設定・徴収	実施				・処理経費、近隣自治体の動向などを総合的に勘案した上で、対象及び金額を設定(2021年度と変更なし)	・継続実施
	有料指定ごみ袋制度の運用	実施				・3種類(大・中・小) 計522万枚製作、供給 ・特小サイズ導入に伴う市民周知	・継続実施
生ごみ減量	3切り運動の推進	調査・検討		実施・拡充		・先進事例調査	・継続実施
	事業系食品廃棄物の減量化	調査・検討		実施・拡充		・再生利用量：408トン(2021年度比5%減)	・食品関連事業者の処理状況調査
	公立小中学校の生ごみ減量化	調査・検討		実施・拡充		・公立小中学校の処理状況調査 (小学校16校、中学校6校)	・継続実施
	家庭用生ごみ処理機購入補助制度	実施				・処理機器やコンポスト容器等の購入費の一部を補助 ・補助件数：11件	・継続実施
資源物処理	適正なリサイクルルート・財源確保	実施				・資源回収量：2,767トン(2021年度比7.35%減) ・資源物売却益：102,369千円(2021年度比32.62%増)	・継続実施
	有用資源の回収強化(ピックアップ回収)	実施				・金属類の回収量：326トン(2021年度比14%減) ・雑線(電線等)の回収量：6トン(2021年度比28%減)	・継続実施
	使用済小型家電リサイクルの実施	実施		実施・検討		・回収ボックス設置数：6箇所(2022年度末時点) ・回収量：4トン(2021年度比43%減)	・他自治体や国の情勢調査
	羽毛布団のリサイクル促進	実施・促進				・回収量：0.46トン(2021年度比26%減)	・継続実施
	雑がみのリサイクル促進	実施・促進				・リーフレットの配布	・継続実施
	持ち去り予防パトロールの実施	実施				・パトロール回数：24回(RC12回、業12回、うち警察同行0回)	・継続実施
	家電4品目の適切な処理	実施				・適正処理方法の案内 ・家電4品目の不法投棄：40台(2021年度比47%減)	・継続実施
	新たな資源化方策の検討	調査・検討・実施				・近隣他市の資源物処理状況を調査	・先進事例調査
	民間資源化施設の状況把握	調査・検討				・民間資源化施設の動向確認	・継続実施
集団回収促進	利用しやすい環境づくり	実施				・市ホームページに有用情報を掲載(情報更新)	・継続実施
	活動コーディネート	実施				・資料「集団回収をはじめてみませんか」(集団回収の手引き)公開	・継続実施
	報償金交付制度	実施				・1kgあたり5円の報償金を交付 ・登録団体数：220団体	・継続実施
	助成制度の見直し・新制度の導入	調査・検討					・継続実施
廃棄物等収集	効率的な収集	実施				・11種類の分別収集を実施 ・各戸収集方式とステーション収集方式の併用にて実施	・継続実施
	ふれあい収集の実施	実施				・高齢者や障がい者などを対象に玄関先での収集実施 ・利用者数：181世帯(2022年度末現在)	・継続実施
	リクエスト収集の導入(部分実施)	実施				・高齢者世帯へサービス提供 ・利用者数：309世帯(2022年度末現在)	・継続実施 ・利用対象世帯の拡充(9月より開始)
	収集車両の適正な管理	実施				・計画的に点検及び更新を実施(購入0台、廃棄0台) ・収集車両台数：59台(2022年度末現在)	・継続実施
	一時多量ごみの収集システムの構築	調査・検討				・収集体系の見直し協議	・事業準備(2024年度より開始予定)
	安定的・持続的な収集体制の確保	実施				・安定した収集体系確立のための協議 ・資源物収集を民間事業者に委託中	・継続実施 ・可燃ごみ、カン・ビン収集の一部委託(2024年度より開始予定)
収集運搬業許可	適正な許可制度の運用	実施				・収集運搬業許可業者：27者(2022年度末現在)	・継続実施
	搬入物検査の実施	実施				・検査実施台数：9台(搬入8台、追跡1台) ・違反件数：0件 ・新型コロナの影響により検査台数縮小	・継続実施
	指導・処分の実施	実施				・処分実績なし	・継続実施

施策	主な取組	2021	2022	2023	2024 ～ 2030	2022年度(実績)	2023年度(予定)
クリーンセンターかしはら運営管理	長期包括運営委託事業の実施	実施			実施	・2014年～2023年度(10年間)　事業実施中 ・VFM：17.4%	・継続実施 ・次期長期包括運営委託業務の導入
	安全且つ安定した処理体制の確保	実施				・処理量：40,871トン(突発故障0日) ・市職員によるモニタリングを実施 ・新施設の整備に向けた基金の積み立て	・継続実施
	非常時における処理体制の構築	実施				・地域防災計画、災害廃棄物処理計画に基づく処理体制の構築に向けて、ワークショップを定期的に実施	・継続実施
	広域処理体制の構築	実施				・吉野広域、高取町、明日香村の可燃ごみ受入継続	・吉野広域、高取町、明日香村の可燃ごみ受入継続
	廃棄物発電・熱供給の実施	実施				・発電量：21,387MWh(余剰分11,563MWhは売電) ・熱利用量：5,562GJ(施設内1,157GJ、外部4,405GJ)	・継続実施
	施設の長寿命化	実施				・長寿命化計画に基づく計画的な保全を実施	・継続実施
	設備の適切な維持管理・補修の実施	実施				・法定検査の実施 ・定期点検整備、臨時点検整備等の実施	・継続実施
	運転管理状況の公表	実施				・ホームページ上に運転情報や分析結果を掲載	・継続実施
	余剰電力の利活用に向けた調査	調査・検討				・先進事例調査	・継続実施
リサイクル館かしはら運営管理	長期包括運営委託事業の実施	実施			実施	・2014年～2023年度(10年間)　事業実施中 ・VFM：19.2%	・継続実施 ・次期長期包括運営委託業務の導入
	安全且つ安定した処理体制の確保	実施				・処理量：5,011トン(突発故障0日) ・市職員によるモニタリングを実施 ・新施設の整備に向けた基金の積み立て	・継続実施
	非常時における処理体制の構築	実施				・地域防災計画、災害廃棄物処理計画に基づく処理体制の構築に向けて、ワークショップを定期的に実施	・継続実施
	広域処理体制の構築	実施				・市職員のモニタリングによる設備機能確保	・継続実施
	啓発拠点としての役割強化		調査・検討			・リサイクルブックコーナーを4月より設置 ・子育てグッズリユースコーナーを7月より設置 ・古着(大人服)、食器のリユースコーナーを2023年3月より設置	・継続実施
	施設の長寿命化	実施				・長寿命化計画に基づく計画的な保全を実施	・継続実施
	設備の適切な維持管理・補修の実施	実施				・法定検査の実施 ・定期点検整備、臨時点検整備等の実施	・継続実施
	現有機能の有効活用にむけた調査	調査・検討				・県内各市処理状況調査	・継続実施
不法投棄対策	巡回パトロールの実施	実施				・毎週パトロールを実施 ・不法投棄対処件数：83件	・継続実施
	不法投棄防止看板の配布・設置	実施				・看板の配布設置(6枚/5団体)	・継続実施
	市民・事業者との協働	実施				・不法投棄ごみに関する相談	・継続実施
	地域清掃活動の推進	実施				・ボランティア袋等の収集、土のう袋の配布	・継続実施
	河川清掃地区報償金交付制度	実施				・交付団体数：14件	・継続実施
生活排水対策	街頭キャンペーン・イベント出展	実施				・飛鳥川流域生活排水対策推進会議に参加 ・新型コロナの影響で街頭キャンペーン中止	・継続実施 ※新型コロナの影響により実施未定
	河川清掃の活動支援	実施				・大和川一斉清掃	・継続実施
	出前講座・環境講座の実施	実施				・施設見学受入れ：0件(浄C0) ・出前講座の開催：0件(下水道0、政0)	・継続実施
	浄化槽設置整備事業補助金交付制度	実施				・交付件数：18件	・継続実施
し尿処理対策	し尿及び浄化槽汚泥の収集	実施				・収集計画に基づき、計画的な収集を実施	・継続実施
	利便性の高い広報の実施	実施				・毎月、広報かしはらに収集計画を掲載	・継続実施
	適正な許可制度の運用	実施				・収集運搬業許可業者：3者(2022年度末現在)	・継続実施
	将来の収集体系の在り方検討	調査・検討				収集量の将来予測	・継続実施
浄化センター運営管理	安全且つ安定した処理体制の確保	実施				・処理量：23,101kL(突発故障0日) ・市職員によるモニタリングを実施 ・新施設の整備に向けた基金の積み立て	・継続実施
	非常時における処理体制の構築	実施				・地域防災計画、災害廃棄物処理計画に基づく処理体制の構築に向けて、ワークショップを定期的に実施	・継続実施
	施設の長寿命化	実施				・長寿命化計画に基づく計画的な保全を実施	・継続実施
	長期包括運営委託事業の実施	実施				・2020年～2033年度(14年間)　事業実施中 ・VFM：26.6%	・継続実施
	将来の施設運営の在り方検討	調査・検討				・処理量の将来予測	・継続実施